

令和6年度 安曇野市立穂高西中学校グランドデザイン

(開校24年目の穂高西中学校が目指す方向)



【長野県の基本理念】(第4次長野県教育振興基本計画)

・個人と社会のウェルビーイングの実現

【安曇野市の基本理念】(第3次安曇野市教育大綱)

- ・からだを動かし、頭で考え、心に感ずる“未来を拓くたくましい安曇野の子ども”を育みます。
- ・すべての人が生涯を通じて学び合い、文化・芸術のかおり高い安曇野を目指します。

【生徒、保護者、教師の願い】(学校評価アンケート等より)

- ・気持ちのよい挨拶が交わされ、歌声や応援の音が響く、**活気あふれる楽しい学校。**
- ・ICT活用や対話による学び合いや家庭学習の充実により、**確かな学力を身につける学校。**
- ・協力や気遣いにより温かな人間関係を築き、生徒、教師、保護者、地域が**信頼で結ばれる学校。**



<学校教育目標>

誠なる人

心を磨く〈徳〉

明らかなる人

知恵を磨く〈知〉

健やかなる人

心身を磨く〈体〉

- ①人に対して誠実な人であれ
- ②学びに対して誠実な人であれ
- ③うそやごまかしのない人であれ

- ①明るく積極的な人であれ
- ②明晰な人であれ
- ③公明、公正な人であれ

- ①心の健やかな人であれ
- ②体の健やかな人であれ
- ③強い意志をもった人であれ

<重点目標(目指す生徒像)>

- ・さわやかな挨拶を交わし、歌声と応援を響かせる生徒(誠)
- ・自ら友に問いかけ、問いかけに応える生徒(明)
- ・互いの人権を尊重し、たくましい心と体を育む生徒(健)

<令和6年度の重点研究>

中学校区の特徴と魅力を高める小中一貫教育
: ICTを最大限活用した授業づくり(穂高西中学校区:2年次)

誠

- OR6生徒会スローガン(案)
「CONNECT~繋ぐ 全校生徒の思い~」
- 自ら参画し、よりよい西中をみんなで作っていき生徒会
- ・生徒会を主体としたあいさつ運動
- ・歌声が響き合う合唱コンクール
- ・全校生徒が一体となった全力応援
- ・活動後の振り返りから次の活動へと改善を図るPDCAサイクル
- 職員も一丸となって全力で挨拶、清掃、歌声、応援に取り組み指導

明

- 主体的・対話的で深い学び
- ・深い学びを目指し、小中一貫したICT活用の深化・発展
- ・友との関わりを大切に学び合う授業
- 授業のユニバーサルデザイン化
- ・ねらい・めりはり・見とどけの徹底
- ・授業・家庭学習ガイダンスの充実
- ふるさと「安曇野」との関わりを大切に探究的な学びの創出
- 評価を生かした職員研修
- ・校内外研修(1教科1公開授業)
- ・学期末アンケートによる授業改善

健

- 心を磨く人権教育・道徳の授業
- ・発達段階に応じ、小中一貫した情報モラル教育の充実
- ・人権教育の推進(人権教育月間)
- ・日々の学校生活における道徳教育
- 自らに問う清掃活動(自問の時間:黙想)
- 目的意識をもった体力向上
- ・体力向上プログラム(全校礎トレ)
- ・徒歩、自転車での自力登下校
- 生涯を通じて生かせる個性や能力を伸ばしていく部活動

(信)

地域に飛び出す学校・生徒 共通の目標に向かい協働する地域と学校

- ・地域と連携した防災学習
- ・外部の専門機関との連携
- ・学習ボランティアの指導による放課後学習会
- ・地域の方との関わりから学ぶ「総合的な学習の時間」
- ・地域活動へのボランティア参加の推奨

学校評価(生徒・保護者・教師)により実態把握をし、
計画(P)実践(D)確認・分析(C)改善・次年度への反映(A)